

令和4年度社会教育委員会議報告事項説明書

文化資料館

事業名	亀岡市デジタル文化資料館について
事業内容	<p>1 事業目的 歴史的資源の保護と、後世への恒久的な継承を実現し、本市の新たな発展を切り拓くことを目的とする。文化財のデジタルデータ化に取り組むとともに、ホームページやメタバースによる体験を通して、本市の歴史文化を地域内外に広く発信し、認知度の向上や観光誘客に繋げる。</p> <p>2 実施時期 令和4年7月から令和5年3月</p> <p>3 事業概要 国のデジタル田園都市構想推進交付金を活用し、文化資料館が所有する文化財や市内の歴史資源をデジタルデータとして保存・活用を図る亀岡市デジタル文化資料館構築事業を実施した。本事業では、歴史文化の魅力を広く発信するため、亀岡市文化資料館の公式ホームページを設け、データ化した文化財を閲覧できるデータベースや、様々な体験を通して歴史文化に触れられるメタバース空間を構築した。あわせて、デジタルデータ化のための撮影拠点となるラボと、撮影した文化財の長期的な保存を目的とする収蔵庫の整備を行った。</p> <p>4 成果や課題 成果としては、令和5年3月中での本事業の完了を見込んでおり、令和5年度からの本格運用にむけ環境を整備した。 課題としては、歴史資源のデジタルデータ化を行う体制を早急に整備し、安定的に保存・活用を図れるサイクルを確立したい。</p>